

聖体訪問の祈り

——2020年復活祭へ向かう準備の聖体訪問のための手引き

2020年3月21日、カトリック本郷教会

1. 「聖体のイエスへの祈り」を唱える

(以下は例文です。)

ご聖体におられる主イエス、

わたしは、いま、み前に詣でて貧しい祈りを献げます。

いま、わたしたちの教会は、コロナウイルスの感染の危険が迫っているため、ミサに与ることが出来ません。このようなことがかつて起こったのでしょうか。迫害のために信者が集まることが難しい状況はありました。しかし病気の感染の恐れのために、いま、わたしたちは特別な試練を受けているのです。

どうかこの危険が一日も早く消滅しますように、いつくしみ深い神、主イエスの取り計らいをお願いします。

病気の兄弟姉妹をお守りください。病者のために働く医療関係者に知恵と勇気をお与えください。

主イエスよ、あなたは地上において数々の試練と誘惑に打ち克ち、復活の栄光に入られました。いま地上で悩み苦しむあなたの民を顧みてください。

父である神の信仰を堅くし、苦しむ兄弟姉妹への慈しみの業を実行できますように。神の国の完成に向かって希望をもって歩むことができますよう、わたしの心に聖霊を注いでください。

ご聖体の主イエスにこの願いを謹んでお献げします。

アーメン。

2 聖書の黙想

(以下2, 3, 4, 5, 6は必ずしも全部行う必要はありません。御自分に出来る、適したものを選んでください。)

当日のミサの聖書朗読・福音朗読を読み静かに黙想する。あるいは、その週の主日の聖書朗読・福音朗読と黙想することも勧められる。(その週の『聖書と典礼』を参考に)

3. ロザリオ一環を唱える。

4. 暫時、沈黙のうちに過ごす。(15～30分以上 いくらでも)

5. 時課の祈りを唱えることも推奨される。(『教会の祈り』を参照)

6. 聖母への祈り

(教皇フランシスコの聖母への祈り)

「マリアよ、
あなたは救いと希望のしるしとして
わたしたちの歩みを照らしてください。
あなたに病者たちの健康を託します。
あなたはイエスと苦しみを共にされ
揺るがぬ信仰をもって
十字架の下に留まられました。
ローマ人の救いである、マリアよ、
あなたはわたしたちの必要を知り
それに配慮してくださることを
わたしたちは確信しています。
ガリラヤのカナでの出来事のように
この試練の時を経て
喜びと祝祭が戻りますように。
神の愛の御母よ、助けてください。
わたしたちが御父の御旨にかなう者となり
イエスが命じることを行えますように。
イエスはわたしたちの苦しみを引き受け
わたしたちの苦悩を自らに背負われました。
十字架をとおして
わたしたちを復活の喜びに導くために。
アーメン。
聖なる神の御母よ、
あなたの保護のもとにわたしたちは身を寄せます。
試練の中にあるわたしたちの祈りを聞き入れてください。
わたしたちをあらゆる危険から守ってください。」

(参考) 冊子『毎日のミサ』／『教会の祈り』



カトリック本郷小教区管理者：岡田 武夫